

ソウル在住40年の黒田勝弘先生が語る

知れば知るほど面白い、 韓国の暮らしと言葉

歌や踊りが
大好きな
DNA?

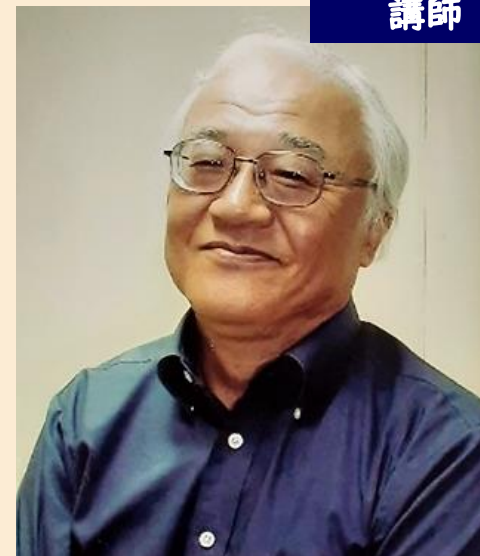
韓国語ができれば
世界を
旅できる?

韓国は東洋の
イタリア?

魔法の言葉
「アイゴー」
とは?

日本人と韓国人は
似ていて
違う?

講師



黒田 勝弘先生 (韓国語専攻 客員教授)

パネリスト 浜之上 幸先生 (韓国語専攻 教授)

司会 宮内 孝久 学長

10月16日 (土)
13:00 - 15:00
オンライン開催/無料

韓国生活40年の黒田先生だからこそ知る、
韓国の人びとの暮らしや考え方、言葉、文化などの
面白さについてご紹介します。

お申込みはコチラ
10月14日 (木) 締め切り



10月16日(土) 13:00 - 15:00

オンライン開催/無料

-ソウル在住40年の黒田勝弘先生が語る- 知れば知るほど面白い、韓国の暮らしと言葉

講座概要

日本にとって最も近い隣国である韓国。この地理的に離れられない“縁”は永遠に変わることはありません。近いからこそ、お互い気になりケンカもよくする。そしてお互い似ているようで違う、違うようで似ている。日本人にとって、こんな不思議で興味深い外国は他にないのではないのでしょうか。

そんな隣国の人びとの暮らしや考え、言葉、文化など限らない面白さを、韓国生活40年の黒田勝弘先生が、その経験をもとにご紹介します。

知ることは力です。引っ越してできない隣国とうまく付き合っていくために、まずはその本当の姿を知りましょう。

登壇者



講師：黒田勝弘(くろだかつひろ)先生

1941年、大阪生まれ。京都大学経済学部卒業、共同通信社入社。1978年、韓国・延世大学韓国語学堂に留学後、共同通信ソウル支局長および産経新聞ソウル支局長兼論説委員。ボーン・上田記念国際記者賞、日本記者クラブ賞、菊池寛賞などを受賞。主な著書に『韓国人の発想』(徳間書店)『韓国人の歴史観』(文春新書)『韓国を食べる』(文春文庫)『韓国は不思議な隣人』(産経新聞社)『韓国人の研究』(角川新書)『韓めし政治学』(同)『隣国への足跡』(角川書店)など。韓国在住40年。ソウル日本人会(SJC)顧問。現在、産経新聞ソウル駐在客員論説委員、神田外語大学客員教授。



パネリスト：浜之上 幸(はまのうえみゆき)先生

1956年福岡県生まれ。1980年東京大学経済学部経済学科卒業。1987年東京外国語大学外国語学部朝鮮語学科卒業。1990年東京外国語大学大学院アジア第一言語朝鮮語学専攻修士課程修了。1993年ソウル大学大学院国語国文学科国語学専攻博士課程単位取得満期退学。現在、神田外語大学副学長・外国語学部アジア言語学科韓国語専攻教授。著書に、『朝鮮語の入門・改訂版』(白水社・共著)、『朝鮮語を学ぼう・改訂版』(三修社)、『韓国語I(’16)』(放送大学教育振興会)、『韓国語学研究』(三修社・共著)など。



司会：宮内孝久(みやうちたかひさ)学長

1950年生まれ。1975年3月早稲田大学法学部卒業。同年4月三菱商事株式会社入社。以来40年以上、商社マンとしてビジネスに携わる。訪問した国は70~80カ国。1991年サウディアラビアリヤド駐在中に湾岸戦争に遭遇。混乱の中、どの情報が正しく、どの情報が間違いかを自らで考え行動した。1996年メキシコ国営塩田事業経営者時代は環境保護運動と対峙し、国際組織の表と裏を垣間見る。自らの経験を生かし、国際的に活躍できる若い世代の育成のため、2018年4月より現職。

詳細・お申し込み

10月14日(木) 締め切り

詳細のご確認とお申し込みは右のQRコードよりお願いいたします。
※本講演会は、Zoomを使用したオンライン形式で実施いたします。

Zoomの情報は、お申し込み時にご登録いただくメールアドレス宛に、開催の前日にお送りいたします。詳しくはリンク先にてご確認ください。



お問い合わせ先

神田外語大学学長室
TEL: 043-273-1607
MAIL: gakuchositu@ml.kuis.ac.jp